

第4回協議会での主な意見と対応方針

	意見	対応方針
1	<p>伊勢市駅・宇治山田駅周辺地区に関し、生活関連施設について、明照児童館やステップワン（障がい者のグループホーム）がある。</p> <p>二見浦駅周辺地区では、障がい者の就労継続支援施設の二見工房そみん、障がい者の生活介護施設の潮音、放課後児童クラブがある。社会福祉協議会のホーム支所もこのエリア内にあることから、社会福祉施設として入れていただきたい。</p>	<p>バリアフリー法によると、生活関連施設は相当数の高齢者、障がい者等が利用する施設とされています。また、生活関連施設間の経路を生活関連経路として位置付ける必要が生じることから、小規模な施設を生活関連施設として位置付けることは、本マスタープランの趣旨にそぐわないと考えられます。</p> <p>また、生活関連施設は、本マスタープランに生活関連施設として位置付けた施設については、今後バリアフリー化を検討していく必要が生じるため、民間の小規模施設を位置付けると事業者への負担が大きくなることが考えられます。このことから、これらの施設については生活関連施設としての指定は行わず、説明文の中で、促進地区として位置付ける地区には商業施設や社会福祉法人等が運営する福祉施設等も立地しており、市民の生活の場でもある旨の文章を追加記載します。</p>
2	<p>延べ床面積が 2,000 平方メートル以下かもしれないが、スーパーマーケットは生活関連施設に含めないのか。以前実施した市民アンケートの結果からも重要になってくるのではないかと。八間道路のところぎゅーとらがあり、伊勢市駅・宇治山田駅周辺地区に住んでいる人達は、歩いて行くことが多いと思う。</p> <p>それに対して二見浦周辺地区の方は、小売店はあるが、スーパーマーケットはない。この地区に住んでいる人はスーパーマーケットに行くために電車やバスを利用して移動しているということをおいていただきたい。年配の方たちが買い物をしたときに歩いて行ける範囲がないということは、生活の中においては大きなバリアになってくる。そういう意味でも生活関連施設に指定していただきたい。</p>	<p>生活関連施設となりうる旅客施設の設定については、本マスタープランにおける移動等円滑化促進地区の選定の際、バリアフリー法に基づく移動等円滑化促進地区の3つの要件それぞれについて指標を設定して評価を行いました。この結果から生活関連施設とする鉄道駅を選出したことを踏まえ、旅客施設については「伊勢市の移動等円滑化促進地区選定の</p>
3	<p>旅客施設の設定について、「1日の平均乗降客数が2,000人以上、かつ特急電車が停車する鉄道駅」とあるが、「特急電車が停車する鉄道駅」とまで定めないといけないのか。多数の人が利用する施設というのであれば、乗降客数だけでは問題があるのか。</p>	<p>生活関連施設となりうる旅客施設の設定については、本マスタープランにおける移動等円滑化促進地区の選定の際、バリアフリー法に基づく移動等円滑化促進地区の3つの要件それぞれについて指標を設定して評価を行いました。この結果から生活関連施設とする鉄道駅を選出したことを踏まえ、旅客施設については「伊勢市の移動等円滑化促進地区選定の</p>

		考え方にに基づき抽出した地区を形成する中心的な鉄道駅」と位置付けます。(バリアフリーマスタープラン(案) P15)
4	二見浦駅周辺地区について、国立公園の区域に入っているのか。今後この地区でバリアフリー化を実施するときに、できること、できないことが出てくるかもしれない。そのことを記載しておいた方がよい。	二見浦駅周辺地区の説明文に、国立公園及び名勝二見浦に指定されており、施設整備や改修の際に配慮が必要である旨を追加します。
5	旅館やホテルなど、促進地区内の民間事業者の方に取り組み等について聞いていただきたい。伊勢市内か二見町内の地域、数箇所でもいいので、民間事業者のバリアフリーに対する意識や取り組みについて公的機関との温度差的なものが感じられるかもしれない。ホテルや旅館、銀行もいいのではないか。	<p>伊勢旅館組合と二見旅館組合に対し、バリアフリーに関する取り組みについて確認したところ、組合として取り組んでいる事業はなく、過去に個々の事業者が市の補助金を利用して施設のバリアフリー化を進めた例が複数あったとのことでした。また、ホテルの中にはバリアフリーールームを備えているところがあり、車いす利用者はそちらを利用することが多いのではないかとということです。さらに、バリアフリー化を進めるには設備の整備コストが通常の3倍程度かかることや、障がいのある方が介助者を連れず一人で来店した場合、スタッフが付き添いにつかなければならないなど対応が必要となり、旅館・ホテル全体から見ればコストがかかってしまう、ということでした。</p> <p>銀行については、百五銀行が様々な取り組みを行っていることから、事例として取り組みの概要を紹介することとします。</p>